

しい  
あずまCていね

手稲中央・手稲鉄北

稲穂金山・星置

【今年度の生活支援コーディネーターの取り組みを紹介します！】



5月「星置地区」  
すこやか倶楽部を訪問し、  
暮らしの困り事を聞き  
取りました。「回覧板  
以外でも情報が得られる  
ようにしたい」との声  
がありました。



7月「手稲鉄北地区」  
よつばサロンを訪問。  
サロンを通じて、友達  
づくりや情報交換が  
行われていました。



8月「稲穂金山地区」  
移動販売車『おまかせ便  
カケル』に同行し、買い物  
に関する聞き取り調査と  
地域資源の把握を行いま  
した。



11月「手稲中央地区」  
ボランティア養成講座  
を開催し、事業の説明  
を行いました。



12月「富丘西宮の沢地区」  
協議体を開催し、支え合  
いに関する意見交換を行  
いました。



1月「前田地区」  
シーアイクラブ(老人クラ  
ブ)を訪問し、事業の啓発  
活動を行いました。



2月「新発寒地区」  
ボランティア養成講座を  
開催し、助け合いゲーム  
体験を行いました。

このように、地域資源の把握、ニーズ調査、担い手の発掘、協議体の開催、ネットワークづくり、普及啓発などに取り組みました。

次年度も、地域の皆さんと支え合いの仕組みづくりを目指していきます。

\*高齢者の暮らしに役立つ情報を掲載しています。下記のように検索してください。



せいかつしえん

# 生活支援コーディネーター みてあるき 見て歩記



生活支援体制整備事業（地域の支え合いの仕組みづくり）を進めるために、地域で暮らす皆さんの日常生活で『気になること』・『困っている事』・『こんな風にできたら』という事を、尋ねて歩き、支え合いのお手伝いをするのが生活支援コーディネーターです。

【星置地区で見つけた！「支え合い」をご紹介します。】



## サロン「お茶の間倶楽部」訪問 6月19日

「一人で家に居ないで、集まっておしゃべりしようよ。」友達同士声をかけあい、交流の輪は更に老人クラブのカラオケや書道のサークルにも広がっています。会話の中で日頃の困りごとの相談もしている様子です。

## イーピア星置壱番館作品展訪問

8月5日

住民同士の会話から、手芸やカメラなどの様々な特技が分かり、作品展が行われました。他にも支え合いにつながる特技を持った方が住んでいそうですね。



まだまだ、ありそう。



## 「パシフィック星置壱番館・貳番館

生活支援の取組み」聞き取り 12月6日

北海道胆振東部地震をきっかけに、住民の防災意識が高まり、自主防災会（町内会・マンション管理組合が構成員）が発足。災害時の対応についてのアンケートから、「日頃の暮らしの困りごと」が見えてきました。マンションは上下階がお隣さんと捉え、町内会有志によりボランティアグループができ、現在はメンバー21名が、電球交換やカーテン外しなどの支援をしています。

「5年・10年先のためにも、生活支援の取組みを周知したい。」と代表の方から聞き取りました。

社会福祉法人 札幌市手稲区社会福祉協議会  
住所 札幌市手稲区前田1条11丁目 手稲区民センター1階  
電話 (011)681-2644 FAX (011)684-8560  
手稲区社協ホームページ <http://www.sapporo-shakyo.or.jp/teine>